

平成 30 年 3 月 12 日
東京医科歯科大学医学部附属病院

医療雑誌に個人情報に掲載された事例について

本院において、患者様の個人情報 1 名分の漏えいが発生しました。
患者様及びご家族に多大なご迷惑とご心労を与えてしまったことを深くお詫び申し上げます。

1. 概要

本学教員が執筆した、医療雑誌に掲載しました記事の中で、患者情報（氏名、ID）が含まれた画像データを使用したことにより、患者個人情報が漏えいしました。

なお、患者様には事実報告とともにお詫びを申し上げました。

2. 再発防止

以下の対応を行うことで、本事故の再発防止とし、情報の適切な取扱いの徹底を図ります。

- ・ 各診療科、中央診療施設等、薬剤部、看護部及び事務部に医療事故防止対策を普及・実施するために配置しているリスクマネージャーの定例会議（毎月開催）等において、本事例を共有し、発生の経緯や防止策を紹介のうえ、再発防止を徹底します。
- ・ 定期的に行っている個人情報講習会への参加を徹底し、全教職員の意識向上を図ります。講習会においては本事例の紹介を行い、全教職員が個人情報保護及び情報セキュリティに関する院内規定を順守するような教育・指導を実施していきます。

【お問い合わせ先】 東京医科歯科大学医学部附属病院総務課 電話 03-5803-5093